

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
1104	中国哲学史特殊研究 <Specialized Studies in theHistory of Chinese Philosophy>			講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
中国哲学	吉田 純(YOSHIDA Jun)		後期	金曜：3限
講義題目 Title	『朱子語類』(『尚書』の部分)精読			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	今年度から、原典を、あくまで伝統的な中国学のレベルで「読む」と言うに足る授業に変更します。『朱子語類』は基本的に口語文ですから、どうしても現代中国語の知識を必要とします。あわせて漢語文言文(いわゆる漢文)を読解する知識(漢文訓読法を含む)が必要です。他研究科院生履修不可です。			
授業の目的 Purpose	『朱子語類』百四十巻は、朱熹(朱子)が門人弟子の間に答えた語録を分類編集したものです。その中から、『尚書』に関する部分を選読して、『尚書』をめぐる諸問題について知り、かつ朱熹の『尚書』観、また学問観を探ります。 The purposes of this lesson are understanding various problems about the Document Classics through reading the parts of Zhu-zi yu-lei carefully and searching Zhu Xi ' s views about the Document Classics, scholarship.It is an important basis to read Zhu-zi yu-lei for learning Chinese philosophy.			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>授業計画</p> <p>第1回：授業初回オリエンテーション</p> <p>第2回：「四凶」条</p> <p>第3回：「問舜不惟」条</p> <p>第4回：「林少穎」条</p> <p>第5回：「堯崩」条 前半</p> <p>第6回：「堯崩」条 後半</p> <p>第7回：「問明四目」条</p> <p>第8回：「柔遠能邇」条</p> <p>第9回：「悖徳允元」条</p> <p>第10回：「禹以司空」条</p> <p>第11回：「問堯徳化」条</p> <p>第12回：「五服三就」条</p> <p>第13回：「問五流有宅」条</p> <p>第14回：「孟子説」条</p> <p>第15回：「問命伯夷」</p> <p>定期試験</p>			
教科書 テキスト Textbooks	テキストには中華書局・理学叢書本(1986年第一版)を用います(プリントを配布します)。新式標点付きです。			
参考書 References	垣内景子・恩田裕正編『朱子語類訳注』巻一～三(汲古書院、2007年) 垣内景子訳注『朱子語類訳注』巻七・十二・十三(汲古書院、2010年)			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	担当者は勿論、受講者全員が毎回、予習をしていくことが大切です。予習とは、現代中国語音を調べて音読できるようにし、現代日本語に翻訳すること、「出典」を調べ、原書に当たって確認してくること、自分なりの解釈をしっかりとめていくこと、を言います。これらは現実には中国哲学リテラボで、本格的な辞書、索引類、出典の詳しい原書を利用しなければ出来ません。			

成績評価の方法と基準 Evaluation	出席 40 % 担当者としての発表、その他の意見発表 30 % 予習（毎回全員） 20 % 期末レポート 10 % 以上を基準とし、半期でどれほど進歩したかを見て成績を評価します。
連絡方法 Contact information	随時中国哲学リテラボで対応します。メールも受け付けます。メールアドレスは、 jun@lit.nagoya-u.ac.jp です。